

Press Release

## 福岡女子短期大学に クラウド型教育機関向けポートフォリオシステム「manaバ フォリオ」を導入

株式会社朝日ネット(東証一部、本社:東京都中央区、代表取締役社長:山本公哉)は、福岡女子短期大学にクラウド型教育機関向けポートフォリオシステム「manaバ フォリオ」を導入いただきました。

平成21年度文部科学省「大学教育・学生支援推進事業【テーマ B】学生支援推進プログラム」において、福岡女子短期大学が実施する「『自己リード』実践支援プロジェクト-卒業生30歳の実りに-」が採択されました。

この取り組みを支援するツールとして、朝日ネットのポートフォリオシステム「manaバ フォリオ」が採用されました。



\* ポートフォリオとは？

ポートフォリオとは、個人の学習成果や記録、評価をファイルしたものです。学生がポートフォリオを見直すことで自身の学習を振り返ったり、教員・スタッフがポートフォリオを参照しながら学生を指導する教育方法が近年注目を集めています。

### クラウド型教育機関向けポートフォリオシステム「manaba folio(manaバ フォリオ)」

manaba folio(manaバ フォリオ)は、学習の成果をポートフォリオに貯め、学生自身が振り返り、学生同士で評価しあうことを実現する全く新しいシステムです。

「manaba folio(manaバ フォリオ)」の詳細はこちらをご覧ください。

<http://manaba.jp/about-folio.html>

## 「manaba folio(マナバ フォリオ)」導入の背景と目的

### 『卒業生30歳の実りに』 取り組みの目的:

本プロジェクトは、「自ら行動する有能な社会人としての女性」、そして「専門の知識・技術をしっかり身に付け、その才を自ら伸ばす努力をする女性」を育成するという福岡女子短期大学の教育理念を、より意図的・組織的・計画的に達成することを目的としています。「自ら行動し、その才を自ら伸ばす」という能力は、今日至るところで求められている「社会人基礎力」の重要な要素であると同時に、「リーダーシップ」の基底的な要素でもあります。ある個人が頑張っている姿に周囲の人々は感銘を受け、「この人に付いていこう」、「自分も頑張ろう」と思うものです。「他者リード」の前提に、「自己リード」が必要になります。そこで、プロジェクトでは、学生が自己リードサイクル(意義発見→現状認識→将来展望→行動選択→行動実行→達成感獲得)をしっかり身につけ、それを社会人としてあらゆる場面において実践できるよう支援します。

### 自己リードと「manaba folio(マナバフォリオ)」:

自己リードサイクルの実践には、一つに自分自身を知ることが大変重要になります。そこで自分自身を知るための第一歩として、福岡女子短期大学では学生が正課・正課外活動で入手した、あるいは作成したあらゆるものを、「manaba folio(マナバフォリオ)」に蓄積するように指導しております。そして、定期的に「manaba folio(マナバフォリオ)」に蓄積したものを振り返ることで、自らの成長や問題、進むべき道などをその都度考え直し、達成感を獲得するために次のアクションを起こします。このように、「自己評価」や「振り返り」を繰り返すことで学生の自己リードを促進します。

#### 大学 概要

学校名: 福岡女子短期大学

URL: <http://www.fukuoka-wjc.ac.jp/>

設立: 1966年

学長: 仁田原 秀明

所在地: 福岡県太宰府市五条四丁目16番1号

学生数: 482人(2010年5月1日時点)

#### 特色:

本学は、福岡市からほど近い、豊かな自然と多くの歴史遺産を持つ太宰府市にあります。地域に密着した総合教養女子短期大学として、昭和41年4月に「福岡女子短期大学」は開学しました。

個性を重視した才能の開発・育成を教育のねらいとし、技能はもちろんのこと、専門教育だけに偏らない“女性の可能性を伸ばす”教育を行っています。無理なく資格を取得できる科目をカリキュラムに組み込み、また、総合教養講座「社会人入門」、「キャリアプログラム」などを通して、人間性と専門性を兼ね備えた社会人を目指します。

